

平成 28 年度関東東海北陸農業試験研究推進会議経営部会及び春季研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議
経営部会 部会長 金岡 正樹

1. 趣旨

農業従事者の減少や高齢化、農業所得の減少などの厳しい状況を受けて、平成 26 年 6 月に改訂された「農林水産業・地域の活力創造プラン」は、農林水産業を成長産業化して、農業・農村の所得倍増を目指すとともに、食料自給率・自給力の維持向上に資することを基本に検討されている。その所得増大に向けた経営発展の姿(農業経営モデル)として、平成 27 年 3 月に閣議決定された「新たな食料・農業・農村基本計画」においては、地域ごとの特徴を踏まえた、水田作法人経営の農業経営モデルが例示されている。しかし、これらの農業経営モデルの実現には、市場動向や立地条件に応じて導入すべき野菜作等の選定や収益性向上に必要な技術開発を提示することが必要となる。そこで研究会では、市場動向や実需者ニーズ等から見た野菜生産拡大の可能性と条件等を検討し、寒冷地および温暖地の水田作経営における野菜等を導入する効果や課題を明らかにすることで、水田複合経営の可能性と今後の方向性の検討を行う。

2. 開催日時 平成 28 年 7 月 7 日 (木) 13 時～7 月 8 日 (金) 16 時

3. 開催場所 農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 共同利用施設

4. 議 事

1) 研究会 7 月 7 日 (木) 13 時 00 分～17 時 15 分

テーマ 「野菜等を組み込んだ水田複合経営の可能性(仮)」
座長 松本 浩一氏 (中央農業研究センター)

シンポジウム

第 1 報告 「市場動向からみた主要野菜の国内生産拡大の可能性 (仮)」
吉田 晋一 氏 (北海道農業研究センター)

第 2 報告 「寒冷地域の雇成型大規模法人における水田複合の展開 (仮)」
宮路 広武 氏 (東北農業研究センター)

第 3 報告 「温暖地の集落営農法人における水田複合の展開 (仮)」
高橋 ゆうき 氏 (千葉県農林総合研究センター)

第 4 報告 「中山間地域の集落営農法人における水田複合の展開 (仮)」
渡部 博明 氏 (西日本農業研究センター)

コメント
総合討論

2) 個別報告会 7 月 8 日 (金) 9 時～12 時

3) 関東東海北陸農業試験研究推進会議経営部会 7 月 8 日 (金) 13 時～16 時

- 議事
- 1) 平成 27 年度の研究成果について
 - 2) 平成 28 年度の研究の推進方向について
 - 3) 平成 28 年度秋季研究会及び推進部会の開催について
 - 4) その他

5. 参集範囲

関東東海北陸地域公立試験研究機関・行政機関・普及機関、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、関東東海北陸農業経営研究会関係者、農林水産政策研究所、農研機構内研究所、中央農業研究センター、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

中央農業研究センター農業経営研究領域 (担当: 森嶋輝也)
茨城県つくば市観音台 2-1-18 TEL: 029-838-8417

7. その他

参加申し込み等については、中央農業研究センター経営部会事務局より別途連絡する。